

第8章 子育て支援

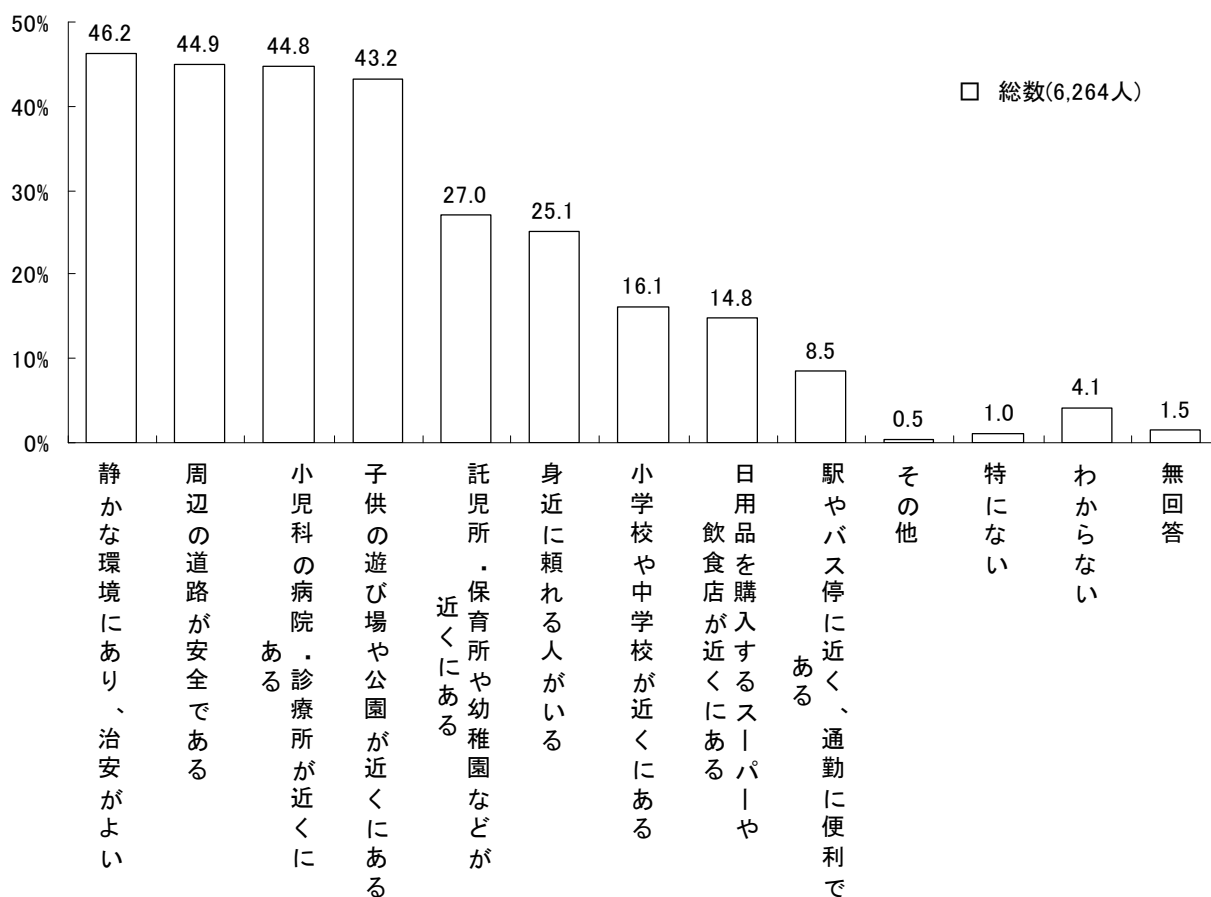
1 子育てのための住宅の周りの環境

(1) 子育てをする上で住宅の周りの環境として重要と思うこと〔複数回答〕

「静かな環境で治安がよい」「道路が安全」「小児科が近い」「遊び場が近い」が4割超

子育てをする上で住宅の周りの環境として重要だと思うことを聞いたところ、「静かな環境にあり、治安がよい」の割合が46.2%、次いで「周辺の道路が安全である」が44.9%、「小児科の病院・診療所が近くにある」が44.8%、「子供の遊び場や公園が近くにある」が43.2%と続いている。（図Ⅱ-8-1）

図Ⅱ-8-1 子育てをする上で住宅の周りの環境として重要なこと〔複数回答〕



(2) 子育てをする上で住宅の周りの環境として重要と思うこと〔複数回答〕 一性・年齢階級別

男性は「静かな環境にあり、治安がよい」、女性は「小児科の病院・診療所が近くにある」の割合が、それぞれ最も高く、約5割

重要と思うことを性・年齢階級別にみると、男性は、「静かな環境にあり、治安がよい」の割合が49.7%と最も高く、女性は、「小児科の病院・診療所が近くにある」が47.2%と最も高くなっている。

男性20～60代では、いずれの年代においても、「静かな環境にあり、治安がよい」が最も高く、女性20代では、「静かな環境にあり、治安がよい」、女性30代では、「周辺の道路が安全である」、女性40～60代では、「小児科の病院・診療所が近くにある」が最も高くなっている。(表Ⅱ-8-1)

表Ⅱ-8-1 子育てをする上で住宅の周りの環境として重要と思うこと〔複数回答〕

一性・年齢階級別

	総数	子供の遊び場や公園が近くにある	周辺の道路が安全である	静かな環境にあり、治安がよい	託児所・保育所や幼稚園などが近くにある	小学校や中学校が近くにある	駅やバス停に近く、通勤に便利である	小児科の病院・診療所が近くにある	日用品を購入するスーパーや飲食店が近くにある	身近に頼れる人がいる	その他	特になし	わからない	無回答
総数	100.0 (6,264)	43.2	44.9	46.2	27.0	16.1	8.5	44.8	14.8	25.1	0.5	1.0	4.1	1.5
男	100.0 (2,962)	45.1	46.5	<u>49.7</u>	27.7	17.1	7.9	42.0	12.0	21.0	0.5	1.3	4.0	1.5
20～29歳	100.0 (284)	48.9	44.4	<u>57.7</u>	20.8	15.8	7.4	39.8	15.5	24.3	0.4	1.4	3.9	-
30～39歳	100.0 (470)	48.1	48.1	<u>53.8</u>	30.6	14.7	8.1	37.7	11.7	23.2	1.5	-	2.8	0.9
40～49歳	100.0 (522)	44.4	54.8	<u>55.9</u>	20.5	18.0	9.8	39.1	12.8	20.3	0.2	0.6	2.5	1.3
50～59歳	100.0 (483)	42.0	47.6	<u>51.8</u>	30.0	18.8	7.2	44.5	10.1	24.0	0.8	0.4	2.3	0.6
60～69歳	100.0 (643)	43.7	47.7	<u>49.1</u>	32.2	15.9	7.0	47.0	11.4	19.8	0.5	1.4	3.1	1.2
70～79歳	100.0 (419)	47.5	36.3	35.6	29.8	20.5	8.6	43.7	12.9	17.4	-	2.4	7.6	3.6
80歳以上	100.0 (139)	39.6	35.3	33.1	24.5	13.7	5.8	36.0	8.6	15.1	-	7.2	11.5	5.8
(再掲)65歳以上	100.0 (863)	44.7	39.3	39.5	30.4	16.7	7.3	44.3	11.5	17.6	-	3.0	7.4	3.0
女	100.0 (3,302)	41.4	43.5	43.2	26.4	15.2	9.0	<u>47.2</u>	17.4	28.9	0.4	0.8	4.1	1.4
20～29歳	100.0 (340)	43.8	40.9	<u>50.9</u>	31.5	11.2	9.7	45.3	20.6	31.8	0.6	0.9	1.8	-
30～39歳	100.0 (522)	46.4	<u>49.8</u>	42.3	29.5	12.5	6.1	43.7	20.1	34.3	0.8	0.4	1.3	1.1
40～49歳	100.0 (639)	41.9	47.1	46.8	22.1	16.3	7.2	<u>48.5</u>	17.1	31.5	0.3	0.5	2.0	1.1
50～59歳	100.0 (569)	39.5	43.2	47.5	24.8	17.9	8.4	<u>55.2</u>	17.9	27.4	0.5	0.2	2.3	1.2
60～69歳	100.0 (656)	41.6	40.7	39.9	31.3	15.2	10.7	<u>52.1</u>	14.0	27.3	0.2	1.1	4.1	1.5
70～79歳	100.0 (416)	37.7	38.9	36.3	23.1	16.8	13.2	37.5	18.5	25.7	0.2	1.4	8.9	2.2
80歳以上	100.0 (157)	33.1	38.2	31.2	17.8	14.0	7.6	34.4	10.8	14.0	-	3.2	21.7	4.5
(再掲)65歳以上	100.0 (872)	37.6	39.1	36.5	23.7	16.1	11.2	41.6	15.7	23.7	0.2	1.4	10.4	2.6

(3) 子育てをする上で住宅の周りの環境として重要と思うこと〔複数回答〕―地域別

いずれの地域でも、「静かな環境で治安がよい」「道路が安全」「小児科が近い」「遊び場が近い」の4項目の割合が高い

重要と思うことを地域別にみると、区部は「小児科の病院・診療所が近くにある」の割合が最も高く 45.5%、市町村部は「静かな環境にあり、治安がよい」が最も高く 47.7%となっている。(表Ⅱ-8-2)

表Ⅱ-8-2 子育てをする上で住宅の周りの環境として重要と思うこと〔複数回答〕―地域別

	総 数	く 子 供 の 遊 び 場 や 公 園 が 近 く	周 辺 の 道 路 が 安 全 で あ る	が 静 か な 環 境 に あ り 、 治 安	な 託 ど が 近 く ・ 保 育 所 や 幼 稚 園	あ る 小 学 校 や 中 学 校 が 近 く に	に 駅 や バ ス 停 に 近 く 、 通 勤	近 く 小 児 科 の 病 院 ・ 診 療 所 が	日 用 品 を 購 入 す る に ス ー パ ー	身 近 に 頼 れ る 人 が い る	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
総数	100.0 (6,264)	43.2	44.9	46.2	27.0	16.1	8.5	44.8	14.8	25.1	0.5	1.0	4.1	1.5
区部	100.0 (3,929)	42.9	43.5	45.4	28.1	15.4	8.4	45.5	14.9	25.3	0.4	1.0	4.4	1.5
区中央部	100.0 (346)	48.3	43.1	44.2	27.5	14.5	10.1	40.8	15.0	25.1	0.9	1.4	4.9	1.7
区南部	100.0 (487)	39.2	42.3	45.6	31.0	13.8	6.8	47.0	15.4	26.3	0.4	1.2	5.3	1.8
区西南部	100.0 (527)	41.7	50.1	51.8	27.9	11.6	7.4	42.1	11.8	26.0	0.6	0.4	4.4	1.7
区西部	100.0 (407)	41.5	43.7	39.1	31.4	12.5	8.8	46.2	14.3	26.3	0.7	2.5	4.2	1.7
区西北部	100.0 (881)	43.8	43.2	47.2	29.1	17.1	7.5	50.4	12.6	25.4	0.1	0.8	2.7	1.4
区東北部	100.0 (603)	43.3	42.1	44.3	25.5	17.9	10.0	43.8	16.3	24.2	0.3	0.7	5.0	0.8
区東部	100.0 (678)	42.8	41.0	43.1	25.8	17.6	9.0	44.2	19.3	24.2	0.3	1.0	5.5	1.3
市・町・村部	100.0 (2,335)	43.6	47.2	47.7	25.1	17.2	8.6	43.5	14.6	24.9	0.6	1.0	3.4	1.5
西多摩	100.0 (333)	43.8	41.7	52.9	19.2	18.3	10.5	36.9	15.9	24.9	—	1.5	3.3	3.0
南多摩	100.0 (757)	43.2	42.8	47.2	24.7	20.5	9.8	45.0	14.9	25.6	0.5	0.9	2.6	1.8
北多摩西部	100.0 (236)	46.6	49.2	40.3	27.5	18.2	4.7	43.2	10.2	25.0	0.8	0.8	5.1	3.4
北多摩南部	100.0 (577)	45.1	51.1	52.3	28.1	13.5	8.1	42.8	14.2	26.0	0.9	0.2	2.8	0.3
北多摩北部	100.0 (432)	40.7	52.8	42.6	25.2	15.0	7.9	47.0	15.7	22.2	0.5	2.1	4.9	—

(4) 子育てをする上で住宅の周りの環境として重要と思うこと〔複数回答〕

一世帯類型（子供の有無）別

18歳未満の子供がいる世帯は、いない世帯に比べて、「周辺の道路が安全である」、「子供の遊び場や公園が近くにある」の割合が高い

重要と思うことを世帯類型（子供の有無）別にみると、18歳未満の子供がいる世帯は、「周辺の道路が安全である（52.7%）」「子供の遊び場や公園が近くにある（50.7%）」の割合が高く、18歳未満の子供がいない世帯に比べて、10ポイント以上高くなっている。（表Ⅱ-8-3）

また、「3歳・6歳未満の子供がいる世帯」では、「子供の遊び場や公園が近くにある」の割合がそれぞれ最も高く、総数に比べて、10ポイント以上高くなっている。（表Ⅱ-8-3、図Ⅱ-8-2）

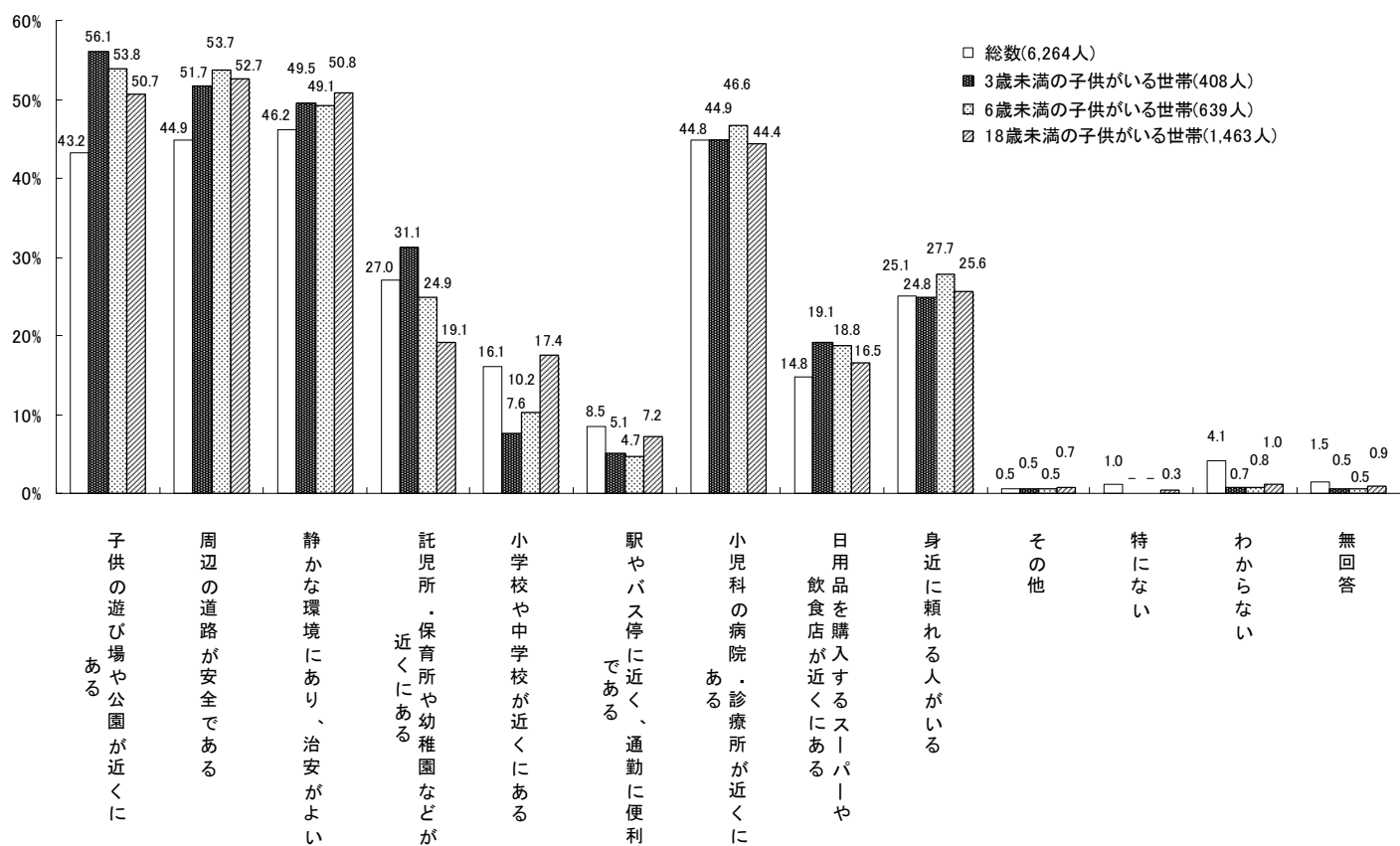
表Ⅱ-8-3 子育てをする上で住宅の周りの環境として重要と思うこと〔複数回答〕

一世帯類型（子供の有無）別

	総数	子供の遊び場や公園が近くにある	周辺の道路が安全である	静かな環境にあり、治安がよい	託児所・保育所や幼稚園などが近くにある	小学校や中学校が近くにある	駅やバス停に近く、通勤に便利である	小児科の病院・診療所が近くにある	日用品を購入するスーパーや飲食店が近くにある	身近に頼れる人がいる	その他	特にない	わからない	無回答
総数	100.0 (6,264)	43.2	44.9	46.2	27.0	16.1	8.5	44.8	14.8	25.1	0.5	1.0	4.1	1.5
子供の有無	18歳未満の子供がいる世帯	100.0 (1,463)	50.7	52.7	50.8	19.1	17.4	7.2	44.4	16.5	25.6	0.7	0.3	0.9
	18歳未満の子供がいない世帯	100.0 (4,674)	40.7	42.3	44.9	29.6	15.7	8.8	44.9	14.3	25.0	0.4	1.3	1.6
	(再掲) 6歳未満の子供がいる世帯	100.0 (639)	53.8	53.7	49.1	24.9	10.2	4.7	46.6	18.8	27.7	0.5	-	0.8
	(再掲) 3歳未満の子供がいる世帯	100.0 (408)	56.1	51.7	49.5	31.1	7.6	5.1	44.9	19.1	24.8	0.5	-	0.7

図Ⅱ-8-2 子育てをする上で住宅の周りの環境として重要と思うこと〔複数回答〕

一世帯類型（3・6・18歳未満の子供がいる世帯）別



(5) 現在の住宅の周りの環境は子育てをする上で適しているかー性・年齢階級別

「適している」「どちらかといえば適している」を合わせた割合は、約7割

現在住んでいる住宅の周りの環境は、子育てをする上で適しているかを聞いたところ、「適している」と「どちらかといえば適している」を合わせた割合は72.3%、「適していない」と「どちらかといえば適していない」を合わせた割合は16.6%となっている。

性・年齢階級別にみると、「適している」と「どちらかといえば適している」を合わせた割合は、男性30～60代で約7割、女性20～60代で約7割となっている。(表Ⅱ-8-4)

表Ⅱ-8-4 現在の住宅の周りの環境は子育てをする上で適しているかー性・年齢階級別

	総数	適している	適どちらかといえ ば	適ど ち ら か い え ば	適 し て い な い	わ か ら な い	無 回 答
総数	100.0 (6,264)	17.6	54.7	12.6	4.0	9.2	1.9
		72.3		16.6			
男	100.0 (2,962)	17.5	53.8	13.8	4.0	9.0	2.0
20～29歳	100.0 (284)	20.4	45.4	17.3	6.3	9.9	0.7
30～39歳	100.0 (470)	19.6	53.6	11.5	5.1	8.3	1.9
		73.2					
40～49歳	100.0 (522)	17.2	57.5	14.0	3.8	6.1	1.3
		74.7					
50～59歳	100.0 (483)	18.8	58.6	12.6	2.5	6.2	1.2
		77.4					
60～69歳	100.0 (643)	16.0	54.6	15.6	4.0	8.2	1.6
		70.6					
70～79歳	100.0 (419)	13.1	51.6	13.1	3.6	14.1	4.5
80歳以上	100.0 (139)	20.9	44.6	11.5	1.4	17.3	4.3
(再掲)65歳以上	100.0 (863)	14.6	51.0	14.3	3.2	13.6	3.4
女	100.0 (3,302)	17.8	55.5	11.6	4.0	9.3	1.8
20～29歳	100.0 (340)	16.8	60.0	10.9	3.5	7.6	1.2
		76.8					
30～39歳	100.0 (522)	18.8	59.2	11.7	5.4	4.2	0.8
		78.0					
40～49歳	100.0 (639)	19.4	55.1	12.5	4.7	8.0	0.3
		74.5					
50～59歳	100.0 (569)	18.5	61.3	9.8	3.3	6.0	1.1
		79.8					
60～69歳	100.0 (656)	14.2	56.6	13.6	3.2	9.6	2.9
		70.7					
70～79歳	100.0 (416)	21.4	43.0	10.6	2.6	18.0	4.3
80歳以上	100 (157)	13.4	43.3	10.2	6.4	22.9	3.8
(再掲)65歳以上	100.0 (872)	17.1	47.6	11.2	3.8	16.4	3.9

(6) 現在の住宅の周りの環境は子育てをする上で適しているかー地域別

区部、市町村部どちらも、「適している」と「どちらかといえば適している」を合わせた割合は、約7割

子育てに適しているかを地域別にみると、「適している」と「どちらかといえば適している」を合わせた割合は、区部70.9%、市町村部74.8%と、市町村部が3.9ポイント高くなっている。(表Ⅱ-8-5)

表Ⅱ-8-5 現在の住宅の周りの環境は子育てをする上で適しているかー地域別

	総 数	適 し て い る	適 ど ち ら か と い え ば	適 ど ち ら か と い え ば	適 し て い ない	わ か ら ない	無 回 答
総数	100.0 (6,264)	17.6	54.7	12.6	4.0	9.2	1.9
区部	100.0 (3,929)	16.6	54.3	13.4	4.4	9.5	1.8
		70.9					
区中央部	100.0 (346)	24.3	47.7	15.9	2.3	8.7	1.2
区南部	100.0 (487)	14.8	57.7	12.7	2.5	10.7	1.6
区西南部	100.0 (527)	20.9	58.3	9.7	1.9	7.0	2.3
区西部	100.0 (407)	11.1	48.4	18.4	10.3	10.3	1.5
区西北部	100.0 (881)	16.2	55.3	12.9	6.2	7.5	1.8
区東北部	100.0 (603)	12.3	54.2	14.6	4.0	13.9	1.0
区東部	100.0 (678)	18.1	54.6	11.9	3.4	9.1	2.8
市・町・村部	100.0 (2,335)	19.4	55.4	11.4	3.2	8.6	2.0
		74.8					
西多摩	100.0 (333)	23.4	51.1	9.9	2.4	8.1	5.1
南多摩	100.0 (757)	17.2	53.0	14.4	4.1	9.5	1.8
北多摩西部	100.0 (236)	16.1	47.9	14.4	8.1	8.5	5.1
北多摩南部	100.0 (577)	23.1	59.3	8.5	1.7	6.8	0.7
北多摩北部	100.0 (432)	17.4	61.8	9.5	1.4	10.0	—

(7) 現在の住宅の周りの環境は子育てをする上で適しているかー住宅の種類別

いずれの住宅も、「適している」と「どちらかといえば適している」を合わせた割合は、約6、7割

子育てに適しているかを住宅の種類別にみると、「適している」と「どちらかといえば適している」を合わせた割合は、持家が74.0%、借家・賃貸住宅等が68.6%と、持家の方が5.4ポイント高くなっている。(表Ⅱ-8-6)

表Ⅱ-8-6 現在の住宅の周りの環境は子育てをする上で適しているかー住宅の種類別

	総 数	適 し て い る	適 ど ち ら か と い え ば	適 ど ち ら か と い え ば	適 し て い ない	わ か ら ない	無 回 答
総数	100.0 (6,264)	17.6	54.7	12.6	4.0	9.2	1.9
持家	100.0 (4,396)	18.0	56.1	12.6	3.7	7.7	1.9
		74.0					
持家(一戸建て)	100.0 (3,114)	17.9	56.0	12.3	3.8	8.1	2.0
持家(共同住宅)	100.0 (1,282)	18.3	56.3	13.3	3.5	6.9	1.7
借家・賃貸住宅等	100.0 (1,795)	17.0	51.6	12.8	4.4	12.4	1.9
		68.6					
民間賃貸住宅 (一戸建て)	100.0 (123)	17.9	49.6	13.8	4.1	13.0	1.6
民間賃貸住宅 (共同住宅)	100.0 (1,050)	16.4	50.8	13.8	5.6	12.3	1.1
都市再生機構・公社等 の公営賃貸住宅	100.0 (516)	19.0	52.7	8.9	1.6	14.3	3.5
社宅・公務員住宅等の 給与住宅	100.0 (106)	12.3	56.6	19.8	6.6	2.8	1.9
間借り・その他	100.0 (59)	15.3	50.8	13.6	5.1	13.6	1.7

(注) 住宅の種類別のうち、「高齢者向け住宅」については、母集団が3人のため省略した。

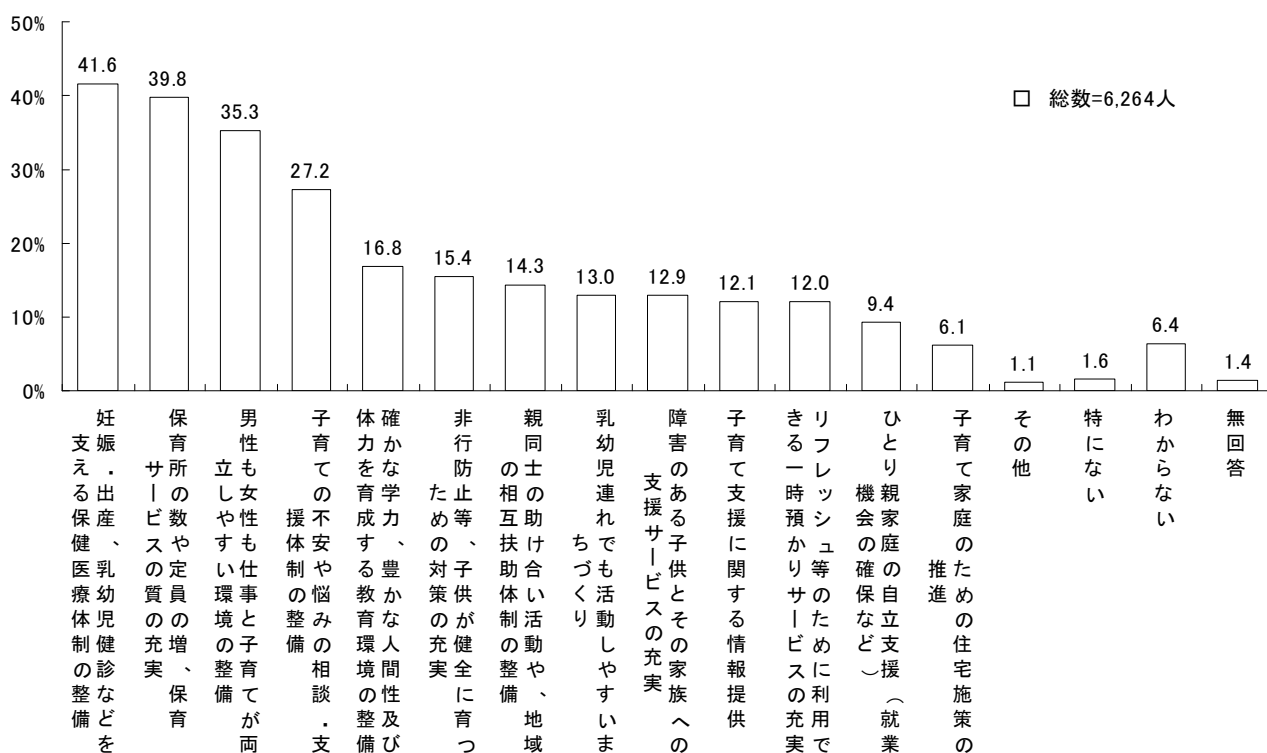
2 子育て支援

(1) 子育て支援のために有効と思うこと〔複数回答〕

「保健医療体制の整備」、「保育所の充実」、「両立しやすい環境の整備」の割合が高い

子育て支援にはどのような施策やサービスが有効だと思うか聞いたところ、「妊娠・出産、乳幼児健診などを支える保健医療体制の整備」の割合が最も高く 41.6%、次いで「保育所の数や定員の増、保育サービスの質の充実」が 39.8%、「男性も女性も仕事と子育てが両立しやすい環境の整備」が 35.3%、「子育ての不安や悩みの相談・支援体制の整備」が 27.2%と続いている。(図Ⅱ-8-3)

図Ⅱ-8-3 子育て支援のために有効と思うこと〔複数回答〕



(2) 子育て支援のために有効と思うこと〔複数回答〕一性・年齢階級別

男女とも、「保健医療体制の整備」、「保育所の充実」、「両立しやすい環境の整備」が上位3位を占める

子育て支援のために有効と思うことを性・年齢階級別にみると、男女どちらも、「妊娠・出産、乳幼児健診などを支える保健医療体制の整備」「保育所の数や定員の増、保育サービスの質の充実」「男性も女性も仕事と子育てが両立しやすい環境の整備」の3項目の割合が高く、上位3位を占めている。(表Ⅱ-8-7)

表Ⅱ-8-7 子育て支援のために有効と思うこと〔複数回答〕一性・年齢階級別

	総数	妊娠・出産、 保健医療体制の整備	子育て支援に関する 情報提供	子育ての不安や 悩みの相談・支 援体制の整備	親相互扶助体制の 整備や、地域	保育所の数や定員 の増、保育サ ービスの充実	リフレッシュ等 の環境の整備	男性も女性も仕事 と子育てが両 立しやすい環境	確かな学力、豊 かな人間性及 び	非行防止等、子 供が健全に育 つための対策の 充実	乳幼児連れでも 活動しやすいま ちづくり	子育て家庭のた めの住宅施策の 推進	障害のある子 供とその家族へ の支援サービス の充実	ひとり親家庭の 自立支援（就 業機会確保な ど）	その他	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
総数	100.0 (6,264)	41.6	12.1	27.2	14.3	39.8	12.0	35.3	16.8	15.4	13.0	6.1	12.9	9.4	1.1	1.6	6.4	1.4
男	100.0 (2,962)	43.8	11.4	26.2	15.2	39.2	10.2	34.4	17.8	16.4	12.0	6.6	12.2	8.7	1.1	1.6	6.6	1.5
20～29歳	100.0 (284)	46.8	15.8	25.4	12.7	34.5	15.8	40.5	14.1	9.2	16.2	9.9	8.8	6.0	1.8	2.1	5.6	0.4
30～39歳	100.0 (470)	55.1	13.0	18.5	13.0	41.3	13.8	38.5	17.4	12.1	18.7	8.1	8.3	7.9	1.7	0.9	4.0	0.9
40～49歳	100.0 (522)	44.1	13.2	22.8	15.1	39.5	11.7	34.1	23.6	15.9	12.1	7.1	13.2	8.0	1.5	1.1	3.8	1.5
50～59歳	100.0 (483)	42.9	11.8	34.8	14.9	38.3	11.0	36.4	19.0	15.7	11.4	4.8	14.9	8.5	1.0	0.8	3.3	0.6
60～69歳	100.0 (643)	43.2	9.5	28.3	15.9	44.8	7.2	34.1	16.3	22.1	9.5	6.8	13.4	10.7	0.9	1.9	6.2	1.2
70～79歳	100.0 (419)	33.9	8.1	27.2	18.9	35.1	6.0	28.9	15.8	19.6	8.1	5.7	13.8	9.1	0.2	2.1	12.6	3.3
80歳以上	100.0 (139)	33.1	7.9	23.7	15.8	31.7	5.8	20.1	13.7	13.7	5.8	1.4	7.2	9.4	-	5.0	23.0	5.0
(再掲)65歳以上	100.0 (863)	37.2	8.0	27.3	18.0	37.9	6.6	27.5	15.6	20.0	7.5	5.1	12.3	9.5	0.5	2.7	12.9	2.9
女	100.0 (3,302)	39.7	12.6	28.1	13.4	40.2	13.5	36.2	15.9	14.5	13.9	5.6	13.7	10.0	1.2	1.5	6.2	1.4
20～29歳	100.0 (340)	56.2	20.0	19.4	10.6	44.7	15.3	37.6	10.3	7.4	21.2	6.8	16.8	10.6	1.2	0.6	3.2	0.3
30～39歳	100.0 (522)	49.2	11.1	21.3	6.9	48.1	19.9	40.8	16.9	9.4	21.1	8.8	11.9	8.0	2.1	0.6	2.5	0.8
40～49歳	100.0 (639)	38.3	13.8	28.3	13.5	39.3	15.2	36.9	21.6	11.4	14.4	7.0	14.1	10.8	1.9	1.6	3.4	0.3
50～59歳	100.0 (569)	42.5	14.2	33.0	12.5	45.0	12.3	35.0	14.8	15.3	12.3	4.4	16.5	10.4	1.1	0.9	3.7	1.1
60～69歳	100.0 (656)	32.2	10.7	34.0	17.8	39.6	11.1	38.3	14.8	18.8	10.7	3.8	14.2	11.6	0.2	1.8	6.7	1.7
70～79歳	100.0 (416)	29.6	10.3	31.7	16.6	26.4	10.1	29.8	16.3	24.3	7.0	2.4	10.6	8.9	0.5	3.6	12.5	2.9
80歳以上	100.0 (157)	25.5	5.7	17.2	17.8	29.9	5.7	26.1	10.2	13.4	10.8	5.1	7.0	7.0	1.3	1.9	26.1	5.7
(再掲)65歳以上	100.0 (872)	27.8	9.6	29.8	18.3	30.2	10.3	31.7	14.8	19.6	9.2	3.3	10.7	9.3	0.5	2.9	13.6	3.3

(3) 子育て支援のために有効と思うこと〔複数回答〕

一世帯類型（3・6・18歳未満の子供の有無、高齢者・母子・その他の世帯）別

6歳未満の子供がいる世帯は、「まちづくり」「一時預かりサービスの充実」などの項目についても、いない世帯に比べて、割合が高い

子育て支援のために有効と思うことを世帯類型別にみると、子供がいる世帯、いない世帯いずれも、「妊娠・出産、乳幼児健診などを支える保健医療体制の整備」「保育所の数や定員の増、保育サービスの質の充実」「男性も女性も仕事と子育てが両立しやすい環境の整備」の3項目の割合が高くなっている。

「3歳・6歳未満の子供がいる世帯」では、上記3項目のほか、「リフレッシュ等のために利用できる一時預かりサービスの充実」「乳幼児連れでも活動しやすいまちづくり」「子育て家庭のための住宅施策の推進」の3項目についても、子供がいない世帯に比べて、それぞれ割合が高くなっている。(表Ⅱ-8-8)

表Ⅱ-8-8 子育て支援のために有効と思うこと〔複数回答〕

一世帯類型（3・6・18歳未満の子供の有無、高齢者・母子・その他の世帯）別

		総 数	妊 娠・出 産、乳 幼 児健 診な どを 支 え る 保 健 医 療 体 制 の 整 備	子 育 て 支 援 に 関 す る 情 報 提 供	子 育 て の 不 安 や 悩 み の 相 談・ 支 援 体 制 の 整 備	親 同 士 の 助 け 合 い 活 動 や、 地 域 の 相 互 扶 助 体 制 の 整 備	保 育 所 の 数 や 定 員 の 増、 保 育 サ ー ビ ス の 質 の 充 実	リ フ レ ッ シ ュ 等 の た め に 利 用 で き る 一 時 預 かり サ ー ビ ス の 充 実	男 性 も 女 性 も 仕 事 と 子 育 て が 両 立 し や す い 環 境 の 整 備	確 かな 学 力、 豊 かな 人 間 性 及 び 体 力 を 育 成 す る 教 育 環 境 の 整 備	非 行 防 止 等、 子 供 が 健 全 に 育 つ た め の 対 策 の 充 実	乳 幼 児 連 れ で も 活 動 し や す い ま ち づ く り	子 育 て 家 庭 の た め の 住 宅 施 策 の 推 進	障 害 の あ る 子 供 と そ の 家 族 へ の 支 援 サ ー ビ ス の 充 実	ひとり親家庭の自立支援 （就業機会の確保など）	その他	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
総数		100.0 (6,264)	41.6	12.1	27.2	14.3	39.8	12.0	35.3	16.8	15.4	13.0	6.1	12.9	9.4	1.1	1.6	6.4	1.4
世帯類型 （子供の有無）別	3歳未満の子供がいる世帯	100.0 (408)	<u>54.9</u>	13.5	13.2	6.4	<u>48.8</u>	<u>21.3</u>	<u>36.0</u>	18.6	10.5	<u>34.1</u>	<u>13.7</u>	7.8	3.7	2.7	0.2	0.7	0.7
	3歳未満の子供がいない世帯	100.0 (5,752)	<u>40.6</u>	11.9	28.3	14.9	<u>39.1</u>	<u>11.4</u>	<u>35.3</u>	16.8	15.8	<u>11.4</u>	<u>5.5</u>	13.2	9.8	1.0	1.7	6.8	1.5
	6歳未満の子供がいる世帯	100.0 (639)	<u>52.7</u>	13.5	16.3	8.0	<u>45.9</u>	<u>20.7</u>	<u>34.1</u>	22.2	10.8	<u>30.2</u>	<u>12.8</u>	8.9	5.5	3.0	0.2	0.9	0.6
	6歳未満の子供がいない世帯	100.0 (5,512)	<u>40.3</u>	11.9	28.5	15.1	<u>39.0</u>	<u>11.1</u>	<u>35.5</u>	16.3	16.0	<u>10.9</u>	<u>5.2</u>	13.3	9.8	0.9	1.8	7.0	1.5
	18歳未満の子供がいる世帯	100.0 (1,463)	<u>45.1</u>	14.7	21.4	12.7	<u>38.8</u>	15.9	<u>35.2</u>	25.4	14.6	19.5	10.3	12.2	7.0	2.1	0.3	1.9	0.6
	18歳未満の子供がいない世帯	100.0 (4,674)	<u>40.5</u>	11.2	29.0	14.8	<u>40.0</u>	10.9	<u>35.4</u>	14.2	15.7	10.9	4.7	13.1	10.0	0.8	2.0	7.8	1.7
世帯類型 （母子・その他）別	高齢者世帯	100.0 (959)	31.6	9.3	28.8	18.0	33.3	8.8	29.0	15.6	19.1	8.8	4.5	10.3	10.1	0.5	3.0	13.2	3.0
	母子世帯	100.0 (21)	28.6	14.3	4.8	9.5	57.1	19.0	47.6	19.0	9.5	23.8	23.8	14.3	19.0	-	-	-	-
	その他の世帯	100.0 (5,176)	43.5	12.6	27.1	13.6	40.8	12.6	36.5	17.1	14.8	13.7	6.3	13.3	9.2	1.2	1.3	5.1	1.2

(4) 子育て支援のために有効と思うこと〔複数回答〕－妊娠の有無（女性のみ）別

現在妊娠している人は、「保健医療体制の整備」「保育所の充実」「まちづくり」の3項目が、妊娠していない人に比べて、それぞれ15ポイント以上高い

子育て支援のために有効と思うことを妊娠の有無（女性のみ）別にみると、妊娠している人は、「妊娠・出産、乳幼児健診などを支える保健医療体制の整備」「保育所の数や定員の増、保育サービスの質の充実」「乳幼児連れでも活動しやすいまちづくり」の3項目の割合が、妊娠していない人に比べて、それぞれ15ポイント以上高くなっている。（表Ⅱ-8-9）

表Ⅱ-8-9 子育て支援のために有効と思うこと〔複数回答〕－妊娠の有無（女性のみ）別

	総数	妊娠・出産、 保健医療体制の 整備などを 支える	子育て支援に 関する情報提供	子育ての不安や 悩みの相談・支 援体制の整備	親相互の助け合い 活動や、地域 の相互扶助体制の 整備	保育所の数や定員 の増、保育サ ービスの質の充 実	リフレッシュ等 の活用、サ ービスの充 実	男性も女性も 仕事と子育て が両立しやすい 環境の整備	確かな学力、 豊かな人間性 及び環境の整備	非行防止等、 子供の健全に育 つための対策の 充実	乳幼児連れで も活動しやすい まちづくり	子育て家庭の ための住宅施 策の推進	障害のある子 供とその家族 への支援サ ービスの充 実	ひとり親家庭 の自立支援 （就業機会の 確保など）	その他	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
総数	100.0 (3,302)	39.7	12.6	28.1	13.4	40.2	13.5	36.2	15.9	14.5	13.9	5.6	13.7	10.0	1.2	1.5	6.2	1.4
現在妊娠している	100.0 (31)	67.7	16.1	19.4	3.2	58.1	19.4	38.7	6.5	—	32.3	9.7	9.7	9.7	3.2	—	—	—
現在妊娠していない	100.0 (3,246)	39.6	12.6	28.2	13.5	40.2	13.5	36.3	16.0	14.7	13.8	5.5	13.7	10.0	1.1	1.5	6.1	1.3
無回答	100.0 (25)	20.0	12.0	36.0	20.0	28.0	12.0	12.0	20.0	12.0	8.0	4.0	8.0	8.0	—	—	20.0	8.0

3 仕事と子育て・介護の両立／ワーク・ライフ・バランス

(1) 今の社会は仕事と子育て・介護の両立が可能な社会か－性・年齢階級別

『そう思う』 16.1%、『そう思わない』 70.1%

今の社会は仕事と子育てや介護の両立が十分に可能な社会だと思うか聞いたところ、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた、『そう思う』の割合は16.1%、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた、『そう思わない』の割合は70.1%となっている。

性・年齢階級別にみると、20～50代では、『そう思わない』の割合は、男性より女性の方が高くなっている。(表Ⅱ-8-10)

表Ⅱ-8-10 今の社会は仕事と子育て・介護の両立が可能な社会か－性・年齢階級別

	総数	そう 思う	そ ど ち ら か と い え ば	そ ど ち ら か と い え ば	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答
総数	100.0 (6,264)	3.2	12.9	34.6	35.5	12.3	1.5
		16.1		70.1			
男	100.0 (2,962)	3.5	14.3	33.4	35.0	12.5	1.3
20～29歳	100.0 (284)	4.6	18.0	28.5	35.6	13.0	0.4
		64.1					
30～39歳	100.0 (470)	3.8	13.0	31.1	41.5	10.0	0.6
		72.6					
40～49歳	100.0 (522)	4.2	14.0	32.8	38.9	9.0	1.1
		71.6					
50～59歳	100.0 (483)	3.1	14.1	36.4	36.9	8.7	0.8
		73.3					
60～69歳	100.0 (643)	2.6	13.4	36.9	34.4	11.5	1.2
70～79歳	100.0 (419)	2.9	14.1	32.2	28.2	20.3	2.4
80歳以上	100.0 (139)	4.3	18.7	30.2	14.4	28.1	4.3
(再掲)65歳以上	100.0 (863)	3.4	13.3	33.4	28.5	19.2	2.2
女	100.0 (3,302)	2.9	11.7	35.7	36.0	12.1	1.6
20～29歳	100.0 (340)	5.0	13.5	29.7	43.2	8.5	-
		72.9					
30～39歳	100.0 (522)	2.1	11.3	36.8	43.7	5.9	0.2
		80.5					
40～49歳	100.0 (639)	2.0	12.1	36.3	41.8	6.9	0.9
		78.1					
50～59歳	100.0 (569)	2.8	9.5	40.2	38.8	7.2	1.4
		79.1					
60～69歳	100.0 (656)	2.4	12.3	37.2	32.8	12.5	2.7
70～79歳	100.0 (416)	4.8	11.5	33.7	20.4	26.4	3.1
80歳以上	100.0 (157)	1.9	12.7	26.1	14.6	40.1	4.5
(再掲)65歳以上	100.0 (872)	3.4	11.8	33.9	21.0	26.4	3.4

(2) 今の社会は仕事と子育て・介護の両立が可能な社会か一夫・妻の仕事の種類別

就業者の夫・妻ともに、『そう思わない』の割合が、約7割

今の社会は仕事と子育てや介護の両立が十分に可能な社会だと思うかを夫・妻の仕事の種類別にみると、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた、『そう思わない』の割合は、就業者の夫が74.1%で、就業者の妻が76.5%と、非就業者に比べて、それぞれ高くなっている。(表Ⅱ-8-11)

表Ⅱ-8-11 今の社会は仕事と子育て・介護の両立が可能な社会か一夫・妻の仕事の種類別

	夫							妻						
		そう思う	どちらかといえば	どちらかといえ	そう思わない	わからない	無回答		そう思う	どちらかといえば	どちらかといえ	そう思わない	わからない	無回答
総数	100.0 (2,202)	3.0	14.2	35.2	35.8	10.6	1.1	100.0 (2,233)	2.6	11.9	37.5	36.8	9.5	1.7
就業者	100.0 (1,611)	3.3	14.1	35.4	38.7	7.6	1.0	100.0 (998)	2.9	13.2	37.6	38.9	6.3	1.1
				74.1							76.5			
管理的な仕事	100.0 (218)	6.9	14.7	35.3	33.9	7.3	1.8	100.0 (22)	4.5	9.1	22.7	50.0	9.1	4.5
専門的・技術的な仕事	100.0 (424)	2.4	9.9	34.0	45.3	8.0	0.5	100.0 (206)	4.9	12.1	37.4	43.2	1.0	1.5
事務の仕事	100.0 (227)	1.8	15.4	39.2	40.5	2.6	0.4	100.0 (281)	1.4	13.5	41.3	36.7	5.7	1.4
販売の仕事	100.0 (144)	2.1	16.0	36.1	38.9	6.3	0.7	100.0 (95)	1.1	10.5	33.7	44.2	9.5	1.1
サービスの仕事	100.0 (223)	2.7	15.7	33.6	37.2	9.0	1.8	100.0 (241)	3.3	11.2	39.0	38.6	7.5	0.4
保安の仕事	100.0 (20)	5.0	20.0	40.0	35.0	-	-	- (-)	-	-	-	-	-	-
農林漁業の仕事	100.0 (6)	-	-	50.0	50.0	-	-	100.0 (3)	-	33.3	33.3	33.3	-	-
生産工程の仕事	100.0 (48)	2.1	10.4	47.9	27.1	10.4	2.1	100.0 (25)	4.0	28.0	28.0	36.0	4.0	-
輸送・機械運転の仕事	100.0 (48)	6.3	12.5	27.1	39.6	14.6	-	100.0 (2)	-	-	-	100.0	-	-
建設・採掘の仕事	100.0 (76)	3.9	26.3	34.2	27.6	5.3	2.6	100.0 (3)	-	33.3	-	33.3	33.3	-
運搬・清掃・包装等の仕事	100.0 (41)	4.9	12.2	36.6	34.1	12.2	-	100.0 (20)	5.0	30.0	35.0	20.0	10.0	-
その他の仕事	100.0 (84)	6.0	14.3	41.7	28.6	8.3	1.2	100.0 (73)	1.4	15.1	42.5	34.2	6.8	-
非就業者	100.0 (525)	2.3	14.1	34.1	27.6	20.4	1.5	100.0 (1,182)	2.5	10.6	37.2	35.3	12.4	2.1
				61.7							72.5			

(3) 今の社会は仕事と子育て・介護の両立が可能な社会か－夫婦の就業状況別

「夫婦とも就業」は、『そう思う』16.6%、『そう思わない』75.7%

今の社会は仕事と子育てや介護の両立が十分に可能な社会だと思うかを夫婦の就業状況別にみると、「夫婦とも就業」は、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた、『そう思う』の割合が16.6%（うち「夫婦とも正規の職員・従業員」19.7%）、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた、『そう思わない』の割合が75.7%（うち「夫婦とも正規の職員・従業員」74.4%）となっている。（表Ⅱ-8-12）

表Ⅱ-8-12 今の社会は仕事と子育て・介護の両立が可能な社会か－夫婦の就業状況別

	総 数	そ う 思 う	そ ど ち ら か と い え ば そ う 思 う	そ ど ち ら か と い え ば そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答
総数	100.0 (4,435)	2.8	13.0	36.4	36.3	10.1	1.4
夫婦とも就業	100.0 (1,816)	3.1	13.4	36.7	39.0	6.8	0.9
		<u>16.6</u>		<u>75.7</u>			
夫のみ就業	100.0 (1,446)	2.6	11.9	36.2	39.4	8.6	1.4
妻のみ就業	100.0 (144)	2.8	16.7	39.6	28.5	12.5	—
夫婦ともに非就業	100.0 (862)	2.8	12.9	35.2	27.0	19.6	2.6
(再掲) 夫婦とも正規の職員・従業員	100.0 (406)	5.4	14.3	33.3	41.1	5.2	0.7
		<u>19.7</u>		<u>74.4</u>			

(4) 今の社会は仕事と子育て・介護の両立が可能な社会か

－末子が未就学児・小学生以下である「夫婦」「ひとり親」の就業状況別

「両親ともに仕事あり」で『そう思う』の割合は、「末子が小学生以下」の方が、「末子が未就学児」より高い

今の社会は仕事と子育て・介護の両立が十分に可能な社会だと思うかを「夫婦」「ひとり親」の就業状況別にみると、「両親ともに『仕事あり』」では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』の割合が、「末子が未就学児である」15.9%、「末子が小学生以下である」20.2%と、「末子が小学生以下である」の方が4.3ポイント高くなっている。(表Ⅱ-8-13、表Ⅱ-8-14)

表Ⅱ-8-13 今の社会は仕事と子育て・介護の両立が可能な社会か

－末子が未就学児である「夫婦」「ひとり親」の就業状況別

	総数	そう思う	どちらかといえば	どちらかといえば	そう思わない	わからない	無回答
総数	100.0 (670)	3.1	11.6	35.1	45.5	4.2	0.4
両親ともに「仕事あり」	100.0 (227)	3.1	12.8	37.9	42.7	3.5	-
父親が「仕事あり」で 母親が「仕事なし」	100.0 (401)	3.2	10.5	33.7	47.1	4.7	0.7
父親が「仕事なし」で 母親が「仕事あり」	100.0 (2)	-	-	100.0	-	-	-
両親ともに「仕事なし」	100.0 (4)	-	-	50.0	25.0	25.0	-
ひとり親が「仕事あり」	100.0 (8)	-	12.5	50.0	37.5	-	-
ひとり親が「仕事なし」	100.0 (1)	-	100.0	-	-	-	-

表Ⅱ-8-14 今の社会は仕事と子育て・介護の両立が可能な社会か

－末子が小学生以下である「夫婦」「ひとり親」の就業状況別

	総数	そう思う	どちらかといえば	どちらかといえば	そう思わない	わからない	無回答
総数	100.0 (1,067)	3.1	13.7	34.2	43.8	4.7	0.6
両親ともに「仕事あり」	100.0 (440)	3.6	16.6	35.9	40.0	3.6	0.2
父親が「仕事あり」で 母親が「仕事なし」	100.0 (545)	2.8	10.6	33.6	46.6	5.7	0.7
父親が「仕事なし」で 母親が「仕事あり」	100.0 (4)	-	-	75.0	25.0	-	-
両親ともに「仕事なし」	100.0 (5)	-	-	60.0	20.0	20.0	-
ひとり親が「仕事あり」	100.0 (19)	-	21.1	36.8	42.1	-	-
ひとり親が「仕事なし」	100.0 (3)	-	33.3	33.3	33.3	-	-

(5) 仕事と子育て・介護の両立を阻害している要因〔複数回答〕一性・年齢階級別

男女とも、「保育・介護の施設やサービスが不足している」の割合が高く、6割超

今の社会は仕事と子育てや介護の両立が「十分に可能な社会だと思わない」、「どちらかといえれば十分に可能な社会だと思わない」と回答した人（4,394人）に、どのようなことが両立を阻害している要因だと思うか聞いた。

仕事と子育て・介護の両立を阻害している要因を性・年齢階級別にみると、男女とも、「保育・介護の施設やサービスが不足している（男性63.0%、女性68.5%）」の割合が最も高く、6割を超えている。次いで、「休業時などの経済的補償が不十分である（男性42.2%、女性38.3%）」が続いている。

また、「長時間労働が恒常化している」の割合は、「男性20代」53.3%、「女性20代」41.1%となっている。（表Ⅱ-8-15）

表Ⅱ-8-15 仕事と子育て・介護の両立を阻害している要因〔複数回答〕一性・年齢階級別

	総数	保育・介護の施設やサービスが不足している	長時間労働が恒常化している	育児・介護で仕事を休むと人事が評価が下がる	職場の上司・同僚が無理解・非協力的である	休業時などの経済的補償が不十分である	育児・介護のしにくい・休職制度が利用しにくい	短時間正社員制度など柔軟な働き方ができない	家族が無理解・非協力的である	身近に頼れる人がいない	「男は仕事、女は家庭」という社会通念がある	遠距離通勤をしている	その他	特になし	わからない	無回答
総数	100.0 (4,394)	66.0	30.1	26.6	15.6	40.1	34.2	17.4	2.1	15.3	10.2	2.4	1.9	0.3	1.2	0.8
男	100.0 (2,026)	<u>63.0</u>	36.7	26.0	17.5	<u>42.2</u>	34.6	14.5	1.1	13.2	9.0	3.0	1.9	0.4	1.0	0.9
20～29歳	100.0 (182)	47.3	<u>53.3</u>	30.8	20.3	44.0	33.5	20.3	2.2	9.9	7.1	3.3	1.6	0.5	0.5	-
30～39歳	100.0 (341)	54.8	49.3	26.4	18.5	38.1	37.2	15.8	0.3	10.9	9.4	4.7	2.6	-	0.3	1.2
40～49歳	100.0 (374)	54.5	47.9	20.3	17.9	44.1	31.8	13.9	0.5	12.0	9.4	2.1	1.9	-	1.1	0.8
50～59歳	100.0 (354)	68.9	33.3	21.5	15.5	48.0	32.8	13.6	0.6	14.7	8.5	4.0	2.0	1.1	0.3	0.3
60～69歳	100.0 (458)	72.7	23.1	29.3	17.0	43.7	37.3	15.3	1.7	14.8	9.4	2.6	2.0	0.4	1.1	0.9
70～79歳	100.0 (253)	71.5	22.9	28.9	17.8	37.9	35.2	9.9	2.0	15.4	7.5	1.6	1.2	0.4	2.4	2.4
80歳以上	100.0 (62)	66.1	27.4	33.9	16.1	21.0	30.6	12.9	1.6	14.5	16.1	-	1.6	-	1.6	-
(再掲)65歳以上	100.0 (534)	70.4	20.0	29.6	18.7	38.4	36.7	12.0	2.1	15.2	9.4	1.7	1.3	0.4	2.1	1.7
女	100.0 (2,368)	<u>68.5</u>	24.5	27.2	14.0	<u>38.3</u>	33.7	19.9	2.9	17.0	11.2	2.0	1.9	0.3	1.4	0.8
20～29歳	100.0 (248)	63.3	<u>41.1</u>	23.0	17.7	38.3	36.7	20.6	1.2	10.9	10.9	2.8	1.6	-	0.4	-
30～39歳	100.0 (420)	65.5	32.4	31.9	10.7	37.6	35.2	26.9	1.9	13.3	8.6	2.1	2.4	-	0.7	1.2
40～49歳	100.0 (499)	61.1	22.2	31.9	16.4	38.3	29.9	21.6	3.8	18.6	11.6	2.4	2.0	0.8	0.6	0.8
50～59歳	100.0 (450)	74.0	19.6	24.0	11.8	42.7	33.6	19.6	3.8	15.8	10.4	2.2	2.9	-	1.1	1.1
60～69歳	100.0 (459)	72.5	16.8	25.5	14.2	38.6	36.4	18.1	3.7	19.2	12.4	1.1	1.1	0.2	2.8	0.2
70～79歳	100.0 (225)	76.4	20.9	22.7	14.2	33.3	32.0	9.8	1.3	23.1	14.7	0.9	0.4	0.4	3.1	0.9
80歳以上	100.0 (64)	68.8	26.6	23.4	17.2	31.3	29.7	10.9	1.6	25.0	10.9	3.1	1.6	-	3.1	1.6
(再掲)65歳以上	100.0 (479)	74.5	20.0	23.2	14.2	33.8	32.8	13.2	2.1	22.5	13.2	1.9	1.0	0.2	3.1	0.6

(6) 仕事と子育て・介護の両立を阻害している要因〔複数回答〕－夫の仕事の種類別

いずれも「保育・介護の施設やサービスが不足している」の割合が高い

仕事と子育て・介護の両立を阻害している要因を夫の仕事の種類別にみると、運搬・清掃・包装等の仕事を除き、いずれの仕事でも、「保育・介護の施設やサービスが不足している」の割合が最も高くなっている。(表Ⅱ-8-16)

表Ⅱ-8-16 仕事と子育て・介護の両立を阻害している要因〔複数回答〕－夫の仕事の種類別

	総数	保育・介護の施設やサービスが不足している	長時間労働が恒常化している	育児・介護で仕事を休むと人・事・評価が下がる	職場の上司・同僚が無理解・非協力的である	休業時などの経済的補償が不十分である	育児・介護の休業・休暇制度が利用しにくい	短時間正社員制度など柔軟な働き方ができない	家族が無理解・非協力的である	身近に頼れる人がいない	「男は仕事、女は家庭」という社会通念がある	遠距離通勤をしている	その他	特になし	わからない	無回答
総数	100.0 (1,564)	65.3	34.5	25.7	16.7	42.7	34.2	13.5	1.1	13.7	9.1	3.0	1.7	0.4	1.0	1.0
就業者	100.0 (1,193)	<u>63.4</u>	38.1	24.3	16.0	43.3	33.6	14.5	0.8	13.4	9.3	3.5	1.8	0.4	0.6	0.8
管理的な仕事	100.0 (151)	<u>74.2</u>	28.5	25.2	9.9	40.4	31.8	14.6	0.7	13.9	11.9	5.3	-	-	0.7	1.3
専門的・技術的な仕事	100.0 (336)	<u>61.6</u>	39.9	22.6	17.6	42.9	31.8	13.4	-	14.6	8.9	3.9	3.0	0.6	0.9	0.6
事務の仕事	100.0 (181)	<u>64.1</u>	48.6	18.8	12.7	34.3	41.4	18.8	1.1	15.5	6.1	3.9	1.1	1.1	-	-
販売の仕事	100.0 (108)	<u>61.1</u>	46.3	25.9	14.8	45.4	28.7	7.4	0.9	12.0	8.3	3.7	1.9	-	0.9	1.9
サービスの仕事	100.0 (158)	<u>60.8</u>	37.3	22.8	12.7	49.4	31.0	15.8	1.3	9.5	13.3	3.2	2.5	-	-	1.3
保安の仕事	100.0 (15)	<u>66.7</u>	26.7	26.7	13.3	66.7	40.0	-	-	13.3	6.7	-	-	-	-	-
農林漁業の仕事	100.0 (6)	<u>66.7</u>	50.0	-	-	33.3	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7
生産工程の仕事	100.0 (36)	<u>55.6</u>	27.8	44.4	13.9	47.2	41.7	5.6	-	11.1	11.1	2.8	2.8	-	2.8	-
輸送・機械運転の仕事	100.0 (32)	<u>53.1</u>	31.3	31.3	34.4	53.1	31.3	25.0	3.1	9.4	9.4	-	3.1	-	-	-
建設・採掘の仕事	100.0 (47)	<u>76.6</u>	34.0	38.3	10.6	40.4	38.3	12.8	2.1	8.5	6.4	2.1	-	-	2.1	-
運搬・清掃・包装等の仕事	100.0 (29)	51.7	20.7	27.6	37.9	69.0	24.1	17.2	-	13.8	10.3	-	3.4	-	-	-
その他の仕事	100.0 (59)	<u>54.2</u>	27.1	27.1	22.0	40.7	32.2	23.7	-	22.0	10.2	1.7	1.7	1.7	-	-
非就業者	100.0 (324)	72.5	21.3	29.6	17.3	41.0	35.2	10.2	2.2	16.0	8.3	1.2	1.5	0.3	2.2	1.9

(7) 仕事と子育て・介護の両立を阻害している要因〔複数回答〕—妻の仕事の種類別

いずれも「保育・介護の施設やサービスが不足している」の割合が高い

仕事と子育て・介護の両立を阻害している要因を妻の仕事の種類別にみると、生産工程の仕事を除き、いずれの仕事でも、「保育・介護の施設やサービスが不足している」の割合が最も高くなっている。(表Ⅱ-8-17)

表Ⅱ-8-17 仕事と子育て・介護の両立を阻害している要因〔複数回答〕—妻の仕事の種類別

	総数	保育・介護の施設やサービスが不足している	長時間労働が恒常化している	育児・介護で仕事を休むと人事・評価が下がる	職場の上司・同僚が無理解・非協力である	休業時などの経済的補償が不十分である	育児・介護の休業・休暇制度が利用しにくい	短時間正社員制度など柔軟な働き方ができない	家族が無理解・非協力である	身近に頼れる人がいない	「男は仕事、女は家庭」という社会通念がある	遠距離通勤をしている	その他	特にない	わからない	無回答
総数	100.0 (1,659)	70.4	22.4	27.9	13.0	36.9	33.5	20.1	3.5	17.5	12.1	1.7	2.1	0.3	1.4	0.5
就業者	100.0 (763)	<u>68.5</u>	23.2	29.5	12.6	40.5	31.6	20.6	3.8	15.9	13.4	2.5	1.7	-	0.8	0.7
管理的な仕事	100.0 (16)	<u>68.8</u>	31.3	6.3	18.8	31.3	31.3	31.3	-	6.3	12.5	-	6.3	-	-	-
専門的・技術的な仕事	100.0 (166)	<u>64.5</u>	33.1	30.7	13.9	31.9	30.7	24.7	4.2	15.7	14.5	4.8	1.8	-	-	0.6
事務の仕事	100.0 (219)	<u>68.9</u>	25.6	21.0	10.5	42.5	28.3	24.7	3.2	13.7	14.2	3.2	2.7	-	0.5	1.4
販売の仕事	100.0 (74)	<u>68.9</u>	17.6	33.8	6.8	41.9	35.1	18.9	1.4	13.5	16.2	-	-	-	1.4	-
サービスの仕事	100.0 (187)	<u>70.6</u>	18.7	40.6	14.4	46.0	32.1	13.9	3.7	16.6	8.6	0.5	1.6	-	1.6	0.5
保安の仕事	- (-)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
農林漁業の仕事	100.0 (2)	<u>50.0</u>	-	-	-	50.0	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-
生産工程の仕事	100.0 (16)	62.5	12.5	31.3	6.3	68.8	37.5	18.8	6.3	25.0	6.3	6.3	-	-	-	-
輸送・機械運転の仕事	100.0 (2)	<u>50.0</u>	100.0	-	-	50.0	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-
建設・採掘の仕事	100.0 (1)	-	-	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
運搬・清掃・包装等の仕事	100.0 (11)	<u>90.9</u>	-	54.5	18.2	45.5	27.3	9.1	-	27.3	18.2	-	-	-	-	-
その他の仕事	100.0 (56)	<u>66.1</u>	12.5	19.6	14.3	35.7	41.1	19.6	5.4	26.8	17.9	3.6	-	-	1.8	-
非就業者	100.0 (857)	72.2	21.7	26.5	13.3	34.2	34.8	19.7	3.2	19.4	10.9	1.2	2.5	0.6	1.6	0.5

(8) 仕事と子育て・介護の両立を阻害している要因〔複数回答〕—夫婦の就業状況別

「夫婦とも正規の職員・従業員」は、「長時間労働が恒常化している」44.0%

仕事と子育て・介護の両立を阻害している要因を夫婦の就業状況別にみると、いずれも、「保育・介護の施設やサービスが不足している」の割合が最も高くなっている。

また、「夫婦とも正規の職員・従業員」では、「長時間労働が恒常化している」の割合が44.0%と、総数(28.3%)に比べて、15.7ポイント高くなっている。(表Ⅱ-8-18)

表Ⅱ-8-18 仕事と子育て・介護の両立を阻害している要因〔複数回答〕—夫婦の就業状況別

	総数	保育・介護の施設やサービスが不足している	長時間労働が恒常化している	育児・介護で仕事を休むと人・事・評価が下がる	職場の上司・同僚が無理解・非協力的である	休業時などの経済的補償が不十分である	育児・介護の休業・休暇制度が利用しにくい	短時間正社員制度など柔軟な働き方ができない	家族が無理解・非協力的である	身近に頼れる人がいない	「男は仕事、女は家庭」という社会通念がある	遠距離通勤をしている	その他	特になし	わからない	無回答
総数	100.0 (3,223)	67.9	28.3	26.8	14.8	39.7	33.8	16.9	2.3	15.7	10.6	2.4	1.9	0.3	1.2	0.7
夫婦とも就業	100.0 (1,375)	<u>65.1</u>	31.0	26.9	14.8	42.9	31.6	16.7	2.5	14.4	12.5	2.8	2.1	0.2	0.7	0.8
夫のみ就業	100.0 (1,093)	<u>67.6</u>	29.7	26.3	14.9	36.3	35.2	20.3	2.2	16.4	8.3	2.6	2.0	0.5	0.7	0.5
妻のみ就業	100.0 (98)	<u>73.5</u>	15.3	28.6	11.2	46.9	35.7	13.3	1.0	16.3	10.2	1.0	2.0	-	-	3.1
夫婦ともに非就業	100.0 (536)	<u>75.2</u>	21.1	26.3	13.6	38.2	35.4	11.4	2.2	17.7	10.4	1.3	1.5	0.6	2.8	0.7
(再掲) 夫婦とも正規の職員・従業員	100.0 (302)	<u>63.6</u>	<u>44.0</u>	22.8	17.9	41.7	26.5	21.9	0.7	13.9	11.3	6.0	3.3	-	-	1.3

(9) 仕事と子育て・介護の両立を阻害している要因〔複数回答〕

—末子が未就学児・小学生以下である「夫婦」「ひとり親」の就業状況別

「父仕事あり、母仕事なし」は、「両親とも仕事あり」に比べて、「休業・休暇制度が利用しにくい」の割合が高い

仕事と子育て・介護の両立を阻害している要因を「夫婦」「ひとり親」の就業状況別にみると、末子が未就学児、小学生以下どちらも、「父親が『仕事あり』で母親が『仕事なし』では、「育児・介護の休業・休暇制度が利用しにくい」、「短時間正社員制度など柔軟な働き方ができない」の2項目の割合が、「両親ともに『仕事あり』」に比べて高くなっている。(表Ⅱ-8-19、表Ⅱ-8-20)

表Ⅱ-8-19 仕事と子育て・介護の両立を阻害している要因〔複数回答〕

—末子が未就学児である「夫婦」「ひとり親」の就業状況別

	総数	保育・介護の施設やサービスが不足している	長時間労働が恒常化している	育児・介護で仕事を休むと人事評価が下がる	職場の上司・同僚が無理解・非協力である	休業時などの経済的補償が不十分である	育児・介護の休業・休暇制度が利用しにくい	短時間正社員制度など柔軟な働き方ができない	家族が無理解・非協力である	身近に頼れる人がいない	「男は仕事、女は家庭」という社会通念がある	遠距離通勤をしている	その他	特になし	わからない	無回答
総数	100.0 (540)	65.7	37.6	29.3	15.0	32.6	32.6	20.9	0.9	13.9	9.8	2.8	2.4	-	0.2	1.3
両親ともに「仕事あり」	100.0 (183)	66.7	38.8	28.4	14.8	31.1	<u>25.1</u>	<u>15.3</u>	1.6	12.0	17.5	2.7	3.8	-	-	1.6
父親が「仕事あり」で母親が「仕事なし」	100.0 (324)	66.4	36.4	29.6	13.9	32.7	<u>36.4</u>	<u>24.4</u>	0.6	15.1	5.2	3.1	1.5	-	0.3	0.9
父親が「仕事なし」で母親が「仕事あり」	100.0 (2)	-	-	100.0	-	100.0	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-
両親ともに「仕事なし」	100.0 (3)	100.0	33.3	33.3	-	33.3	33.3	33.3	-	33.3	-	-	-	-	-	-
ひとり親が「仕事あり」	100.0 (7)	71.4	28.6	28.6	28.6	57.1	14.3	14.3	-	14.3	14.3	-	14.3	-	-	-
ひとり親が「仕事なし」	- (-)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表Ⅱ-8-20 仕事と子育て・介護の両立を阻害している要因〔複数回答〕

ー末子が小学生以下である「夫婦」「ひとり親」の就業状況別

	総 数	保 育 ・ 介 護 の 施 設 や サ ー ビ ス が 不 足 し て い る	長 時 間 労 働 が 恒 常 化 し て い る	育 児 ・ 介 護 で 仕 事 を 休 む と 人 事 評 価 が 下 が る	職 場 の 上 司 ・ 同 僚 が 無 理 解 ・ 非 協 力 で あ る	休 業 時 な ど の 経 済 的 補 償 が 不 十 分 で あ る	育 児 ・ 介 護 の 休 業 ・ 休 暇 制 度 が 利 用 し に く い	短 時 間 正 社 員 制 度 な ど 柔 軟 な 働 き 方 が で き な い	家 族 が 無 理 解 ・ 非 協 力 で あ る	身 近 に 頼 れ る 人 が い な い	「男は仕事、女は家庭」 という社会通念がある	遠 距 離 通 勤 を し て い る	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
総数	100.0 (832)	60.1	37.0	29.2	15.5	34.9	31.1	21.5	2.4	14.4	10.7	2.6	2.0	0.4	0.4	1.2
両親ともに「仕事あり」	100.0 (334)	59.0	37.1	29.0	16.2	33.8	<u>26.3</u>	<u>17.4</u>	3.6	14.4	15.3	3.3	2.4	0.3	0.3	1.2
父親が「仕事あり」で 母親が「仕事なし」	100.0 (437)	61.8	36.8	28.8	14.2	34.8	<u>35.0</u>	<u>24.7</u>	1.8	14.4	6.9	2.5	1.8	0.2	0.2	1.1
父親が「仕事なし」で 母親が「仕事あり」	100.0 (4)	25.0	50.0	75.0	—	75.0	25.0	—	—	—	50.0	—	—	—	—	—
両親ともに「仕事なし」	100.0 (4)	75.0	25.0	25.0	—	25.0	25.0	25.0	—	25.0	—	—	—	25.0	—	—
ひとり親が「仕事あり」	100.0 (15)	53.3	26.7	26.7	26.7	73.3	13.3	26.7	—	20.0	6.7	—	6.7	—	—	—
ひとり親が「仕事なし」	100.0 (2)	50.0	—	50.0	—	50.0	50.0	50.0	—	50.0	—	—	—	—	—	—

(10) ワーク・ライフ・バランス実現に必要な企業などの取組〔複数回答〕一性・年齢階級別

「育児・介護の休業・休暇制度を充実する」の割合が最も高く、45.9%

ワーク・ライフ・バランス実現に必要な企業などの取組について聞いたところ、「育児・介護の休業・休暇制度を充実する」の割合が最も高く 45.9%、次いで、「いったん退職しても復職できる再雇用制度を充実する」32.5%、「育児・介護で仕事を休んでも不利にならない人事評価制度を作る」25.7%と続いている。

性・年齢階級別にみると、男女とも上位 3 位までは同じであるが、男性は、「経営者が意識改革を行い、リーダーシップをとる」の割合が、女性に比べて 5.6 ポイント、「長時間労働を常識とする企業・職場の風土を変革する」の割合が 6.5 ポイント高くなっている。

女性は、「短時間正社員制度を導入する」の割合が、男性と比べて 5.3 ポイント、「会社内や近くに保育所を作る」が 5.7 ポイント、「『大変なときはお互いさま』という職場意識を育てる」が 5.5 ポイント高くなっている。(表Ⅱ-8-21)

表Ⅱ-8-21 ワーク・ライフ・バランス実現に必要な企業などの取組〔複数回答〕一性・年齢階級別

	総数	育児・介護の休業・休暇制度を充実する	教育訓練、ボランティア休暇など休業制度を充実する	いったん退職しても復職できる再雇用制度を充実する	短時間正社員制度を導入する	導業時刻の繰下げ・繰上げなどを導入する	在宅勤務などを認め、通勤の負担を減らす	育児・介護で仕事を休んでも不利にならない人事評価制度を作る	正社員と正社員以外の格差を改善する	会社内や近くに保育所を作る	経営者が意識改革を行い、リーダーシップをとる	職場の風土を変革とする企業・長時間労働を常識とする企業・職場の風土を変革する	「大変なときはお互いさま」という職場意識を育てる	その他	特にない	わからない	無回答
総数	100.0 (6,264)	45.9	7.3	32.5	12.4	21.6	15.0	25.7	17.9	14.5	13.0	21.0	18.4	1.2	1.7	7.6	1.7
男	100.0 (2,962)	44.3	9.4	32.9	9.6	22.7	16.5	25.3	17.8	11.5	16.0	24.4	15.5	1.5	1.8	7.1	1.6
20～29歳	100.0 (284)	48.2	10.2	25.0	9.5	33.5	15.8	27.1	13.4	12.7	11.3	31.3	15.8	1.8	1.8	6.7	0.7
30～39歳	100.0 (470)	48.9	8.5	24.0	13.4	23.8	17.7	24.7	13.4	15.7	17.2	32.6	14.5	2.3	1.1	4.5	1.7
40～49歳	100.0 (522)	40.8	9.2	29.3	10.2	25.1	23.0	23.9	10.3	11.5	20.1	33.0	16.7	1.9	1.7	3.3	0.4
50～59歳	100.0 (483)	39.8	11.6	38.5	11.0	21.9	18.4	22.8	20.1	12.2	18.4	23.8	16.1	2.5	1.7	4.1	0.8
60～69歳	100.0 (643)	47.9	9.6	39.5	8.9	21.9	13.4	27.2	26.1	9.6	15.1	19.6	15.4	0.3	1.4	6.2	0.9
70～79歳	100.0 (419)	43.7	8.6	37.5	6.0	16.0	12.6	27.0	19.8	8.1	13.6	13.6	16.0	0.5	2.4	14.1	3.8
80歳以上	100.0 (139)	35.3	5.8	28.8	3.6	14.4	9.4	23.0	17.3	10.1	9.4	8.6	10.8	0.7	5.0	25.2	5.0
(再掲)65歳以上	100.0 (863)	45.7	8.3	36.7	6.1	17.5	11.7	27.2	22.2	9.2	12.9	13.9	14.1	0.5	2.7	13.3	3.1
女	100.0 (3,302)	47.3	5.5	32.2	14.9	20.6	13.6	26.0	18.0	17.2	10.4	17.9	21.0	0.9	1.7	8.0	1.8
20～29歳	100.0 (340)	59.7	6.2	27.6	18.5	20.3	12.4	27.1	17.1	28.5	6.2	21.5	22.1	0.3	0.6	2.9	1.5
30～39歳	100.0 (522)	50.6	5.6	26.1	22.0	26.6	16.7	27.6	14.2	22.4	10.9	23.9	22.2	1.0	0.4	2.1	1.1
40～49歳	100.0 (639)	43.0	7.2	32.2	17.8	22.1	16.4	26.9	17.5	15.5	12.8	17.7	20.5	1.6	2.5	3.6	0.9
50～59歳	100.0 (569)	53.8	4.4	35.5	15.6	24.3	14.8	26.7	19.3	17.4	10.0	17.4	17.8	1.4	0.4	5.4	1.6
60～69歳	100.0 (656)	46.6	4.6	36.3	11.4	20.9	10.7	26.4	23.2	14.9	11.7	15.9	23.8	0.6	2.0	7.9	1.8
70～79歳	100.0 (416)	38.2	4.8	34.9	6.0	9.6	9.6	25.0	17.1	11.1	9.6	13.2	22.4	0.2	3.4	20.7	3.1
80歳以上	100.0 (157)	31.2	5.1	26.8	5.7	10.2	12.7	14.6	11.5	7.0	4.5	14.0	12.7	0.6	4.5	32.5	5.1
(再掲)65歳以上	100.0 (872)	38.5	4.8	34.7	6.5	12.0	10.3	23.9	17.4	11.4	9.9	13.9	21.7	0.5	3.2	19.3	3.2

(11) ワーク・ライフ・バランス実現に必要な企業などの取組〔複数回答〕－仕事の種類別

いずれも「休業・休暇制度の充実」、「再雇用制度の充実」の割合が高い

ワーク・ライフ・バランス実現に必要な企業などの取組を仕事の種類別にみると、いずれの仕事でも、「育児・介護の休業・休暇制度を充実する」「いったん退職しても復職できる再雇用制度を充実する」の割合が高くなっている。（表Ⅱ-8-22）

表Ⅱ-8-22 ワーク・ライフ・バランス実現に必要な企業などの取組〔複数回答〕－仕事の種類別

	総 数	育 児・ 介 護 の 休 業・ 休 暇 制 度 を 充 実 す る	教 育 訓 練・ ボ ラ ン テ ィ ア 休 暇 な ど 休 暇 制 度 を 充 実 す る	い っ た ん 退 職 し て も 復 職 で き る 再 雇 用 制 度 を 充 実 す る	短 時 間 正 社 員 制 度 を 導 入 す る	業 時 刻 の 繰 下 げ・ 繰 上 げ な ど を 導 入 す る	フ レ ク ス タ イ ム 制 度・ 始 業 終 業 時 刻 の 繰 下 げ・ 繰 上 げ な ど を 導 入 す る	在 宅 勤 務 な ど を 認 め・ 通 勤 の 負 担 を 減 ら す	育 児・ 介 護 で 仕 事 を 休 ん で も 不 利 に な ら な い 人 事 評 価 制 度 を 作 る	正 社 員 と 正 社 員 以 外 の 格 差 を 改 善 す る	会 社 内 や 近 く に 保 育 所 を 作 る	経 営 者 が 意 識 改 革 を 行 い・ リ ー ダ ー シ ッ プ を と る	長 時 間 労 働 を 常 識 と す る 企 業・ 職 場 の 風 土 を 変 革 す る	「 大 変 な と き は お 互 い さ ま 」 と い う 職 場 意 識 を 育 て る	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
総数	100.0 (6,264)	45.9	7.3	32.5	12.4	21.6	15.0	25.7	17.9	14.5	13.0	21.0	18.4	1.2	1.7	7.6	1.7	
就業者	100.0 (3,753)	46.0	8.4	33.5	12.7	23.5	16.4	25.7	17.9	14.3	14.5	23.1	18.6	1.4	1.5	4.6	1.2	
管理的な仕事	100.0 (289)	38.1	10.7	35.3	10.7	26.6	21.1	23.5	12.8	15.6	19.7	22.8	16.6	1.7	3.1	3.5	0.7	
専門的・技術的な仕事	100.0 (891)	47.5	9.1	32.0	14.5	24.0	19.3	25.3	16.4	13.2	14.0	27.7	16.8	1.8	1.0	2.4	1.5	
事務の仕事	100.0 (790)	45.8	6.7	31.1	15.4	29.0	19.4	21.5	16.8	16.8	14.2	24.8	18.4	2.0	1.1	3.4	0.8	
販売の仕事	100.0 (355)	48.2	7.6	35.8	9.6	20.3	13.2	27.3	18.3	13.5	16.1	23.1	19.2	1.7	1.7	5.9	0.8	
サービスの仕事	100.0 (678)	46.9	9.3	36.7	12.1	19.6	12.8	27.4	19.9	14.9	12.4	19.5	21.5	0.3	1.6	6.2	1.3	
保安の仕事	100.0 (30)	43.3	10.0	33.3	10.0	20.0	16.7	23.3	16.7	13.3	16.7	46.7	10.0	3.3	－	3.3	－	
農林漁業の仕事	100.0 (10)	50.0	－	60.0	10.0	10.0	10.0	20.0	40.0	20.0	－	－	20.0	－	－	10.0	－	
生産工程の仕事	100.0 (110)	44.5	1.8	31.8	9.1	20.0	10.9	31.8	23.6	15.5	11.8	16.4	16.4	－	5.5	5.5	0.9	
輸送・機械運転の仕事	100.0 (72)	43.1	9.7	41.7	8.3	13.9	5.6	33.3	19.4	6.9	19.4	25.0	22.2	1.4	2.8	6.9	－	
建設・採掘の仕事	100.0 (103)	53.4	9.7	32.0	2.9	19.4	18.4	26.2	17.5	9.7	13.6	23.3	18.4	－	1.0	5.8	2.9	
運搬・清掃・包装等の仕事	100.0 (81)	51.9	3.7	29.6	12.3	18.5	3.7	25.9	34.6	17.3	16.0	19.8	28.4	－	1.2	4.9	1.2	
その他の仕事	100.0 (225)	45.8	10.2	32.4	14.2	26.7	12.4	29.8	15.1	12.0	14.2	14.2	19.6	0.9	0.9	6.2	1.8	
非就業者	100.0 (2,347)	45.2	5.7	31.2	11.8	18.5	12.7	26.0	18.2	14.2	10.7	17.7	18.0	0.8	2.2	12.5	2.3	

(12) ワーク・ライフ・バランス実現に必要な企業などの取組〔複数回答〕－夫婦の就業状況別

「夫婦とも正規の職員・従業員」は、「長時間労働を常識とする企業・職場の風土を変革する」の割合が31.3%

ワーク・ライフ・バランス実現に必要な企業などの取組を夫婦の就業状況別にみると、いずれも、「育児・介護の休業・休暇制度を充実する」の割合が最も高くなっている。

また、「夫婦とも正規の職員・従業員」は、「長時間労働を常識とする企業・職場の風土を変革する」の割合が31.3%と、総数（21.0%）に比べて、10.3ポイント高くなっている。（表Ⅱ-8-23）

表Ⅱ-8-23 ワーク・ライフ・バランス実現に必要な企業などの取組〔複数回答〕

－夫婦の就業状況別

	総 数	育 児・ 介 護 の 休 業・ 休 暇 制 度 を 充 実 す る	教 育 訓 練・ ボ ラ ン テ ィ ア 休 暇 な ど 休 暇 制 度 を 充 実 す る	再 雇 用 制 度 を 充 実 す る	い っ た ん 退 職 し て も 復 職 で き る	短 時 間 正 社 員 制 度 を 導 入 す る	フ レ ッ ク ス タ イ ム 制 度・ 始 業 終 業 時 刻 の 繰 下 げ・ 繰 上 げ な ど を 導 入 す る	在 宅 勤 務 な ど を 認 め、 通 勤 の 負 担 を 減 ら す	育 児・ 介 護 で 仕 事 を 休 ん で も 不 利 に な ら な い 人 事 評 価 制 度 を 作 る	正 社 員 と 正 社 員 以 外 の 格 差 を 改 善 す る	会 社 内 や 近 く に 保 育 所 を 作 る	経 営 者 が 意 識 改 革 を 行 い、 リ ー ダ ー シ ッ プ を と る	長 時 間 労 働 を 常 識 と す る 企 業・ 職 場 の 風 土 を 変 革 す る	「大 変 な と き は お 互 い さ ま」 と い う 職 場 意 識 を 育 て る	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
総数	100.0 (4,435)	46.6	6.9	33.2	12.5	21.3	15.5	27.1	17.2	15.1	13.8	21.0	18.9	1.1	1.6	6.5	1.5	
夫婦とも就業	100.0 (1,816)	46.4	7.2	33.9	12.3	23.0	17.0	27.4	18.2	15.8	14.6	22.2	20.4	1.5	1.3	3.7	0.7	
夫のみ就業	100.0 (1,446)	47.0	7.5	31.1	15.3	22.8	16.4	28.9	13.2	15.9	14.0	23.8	17.4	1.0	1.5	4.8	1.7	
妻のみ就業	100.0 (144)	50.0	6.3	37.5	11.8	15.3	13.2	28.5	31.9	7.6	9.0	13.9	20.1	0.7	1.4	7.6	1.4	
夫婦ともに非就業	100.0 (862)	45.6	5.5	35.0	7.9	16.8	12.4	24.5	20.3	11.8	12.6	14.7	18.0	0.3	2.8	14.5	2.6	
(再掲) 夫婦とも正規の職員・従業員	100.0 (406)	42.6	7.9	31.3	15.5	26.6	20.4	27.8	11.6	19.2	16.5	31.3	18.5	2.0	1.5	2.0	1.5	

(13) ワーク・ライフ・バランス実現に必要な企業などの取組〔複数回答〕

－末子が未就学児・小学生以下である「夫婦」「ひとり親」の就業状況別

「短時間正社員制度を導入する」の割合は、「両親とも仕事あり」より、「父仕事あり、母仕事なし」が高い

ワーク・ライフ・バランス実現に必要な企業などの取組を「夫婦」「ひとり親」の就業状況別にみると、「父親が『仕事あり』で母親が『仕事なし』」では、「短時間正社員制度を導入する」の割合が、「両親ともに『仕事あり』」に比べて高くなっている（末子が「未就学児」で7.5ポイント、末子が「小学生以下」で5.4ポイント高い）。（表Ⅱ-8-24、表Ⅱ-8-25）

表Ⅱ-8-24 ワーク・ライフ・バランス実現に必要な企業などの取組〔複数回答〕

－末子が未就学児である「夫婦」「ひとり親」の就業状況別

	総 数	育児・介護の休業・休暇制度を 充実する	教育訓練、ボランティア など休暇制度を充実する	いったん退職しても復職できる 再雇用制度を充実する	短時間正社員制度を導入する	フレックスタイム制度、始業終 業時刻の繰下げ・繰上げなどを 導入する	在宅勤務などを認め、通勤の負 担を減らす	育児・介護で仕事を休んでも不 利にならない人事評価制度を作 る	正社員と正社員以外の格差を改 善する	会社内や近くに保育所を作る	経営者が意識改革を行い、リ ーディングをとる	長時間労働を常識とする企業・ 職場の風土を変革する	「大変なときはお互いさま」と いう職場意識を育てる	その他	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
総数	100.0 (670)	49.4	6.0	23.7	16.1	24.6	19.4	31.9	8.4	22.2	14.6	28.4	20.0	1.5	1.0	2.5	1.2
両親ともに「仕事あり」	100.0 (227)	51.5	7.5	24.7	11.5	25.1	17.2	32.6	8.8	21.1	15.9	28.6	21.1	2.6	1.3	1.3	0.9
父親が「仕事あり」で 母親が「仕事なし」	100.0 (401)	47.1	5.5	24.2	19.0	23.9	20.9	32.2	7.5	22.4	14.5	27.4	18.5	0.7	1.0	3.2	1.5
父親が「仕事なし」で 母親が「仕事あり」	100.0 (2)	50.0	50.0	－	－	－	－	50.0	50.0	－	－	50.0	50.0	－	－	－	－
両親ともに「仕事なし」	100.0 (4)	50.0	－	－	25.0	25.0	25.0	25.0	－	50.0	－	25.0	－	－	－	25.0	－
ひとり親が「仕事あり」	100.0 (8)	62.5	－	12.5	12.5	25.0	25.0	37.5	50.0	25.0	－	12.5	37.5	－	－	－	－
ひとり親が「仕事なし」	100.0 (1)	－	－	－	100.0	－	－	－	－	100.0	－	－	100.0	－	－	－	－

表Ⅱ-8-25 ワーク・ライフ・バランス実現に必要な企業などの取組〔複数回答〕

ー末子が小学生以下である「夫婦」「ひとり親」の就業状況別

	総 数	育児・介護の休業・休暇制度を 充実する	教育訓練、ボランティア休 暇制度を充実する	いったん退職しても復職できる 再雇用制度を充実する	短時間正社員制度を導入する	フレックスタイム制度、始業終 業時刻の繰下げ・繰上げなどを 導入する	在宅勤務などを認め、通勤の負 担を減らす	育児・介護で仕事を休んでも不 利にならない人事評価制度を作 る	正社員と正社員以外の格差を改 善する	会社内や近くに保育所を作る	経営者が意識改革を行い、リ ーディングをとる	長時間労働を常識とする企業・ 職場の風土を変革する	「大変なときはお互いさま」と いう職場意識を育てる	その他	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
総数	100.0 (1,067)	48.1	6.5	26.8	17.1	24.3	18.8	30.6	9.1	18.7	14.7	26.8	20.8	1.6	1.1	2.5	1.1
両親ともに「仕事あり」	100.0 (440)	49.3	7.0	28.9	<u>13.9</u>	25.0	17.0	31.1	11.1	18.6	15.5	25.5	20.9	1.8	1.6	1.4	0.9
父親が「仕事あり」で 母親が「仕事なし」	100.0 (545)	46.4	6.2	26.2	<u>19.3</u>	23.5	20.7	31.6	7.0	18.2	14.5	28.1	19.4	1.1	0.9	3.5	1.3
父親が「仕事なし」で 母親が「仕事あり」	100.0 (4)	25.0	25.0	—	—	50.0	—	25.0	50.0	25.0	—	50.0	25.0	—	—	—	—
両親ともに「仕事なし」	100.0 (5)	40.0	—	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	40.0	—	20.0	20.0	—	—	20.0	—
ひとり親が「仕事あり」	100.0 (19)	52.6	5.3	10.5	31.6	31.6	21.1	26.3	26.3	10.5	15.8	15.8	36.8	—	—	—	—
ひとり親が「仕事なし」	100.0 (3)	—	—	—	33.3	33.3	33.3	—	—	33.3	—	—	66.7	—	—	—	33.3

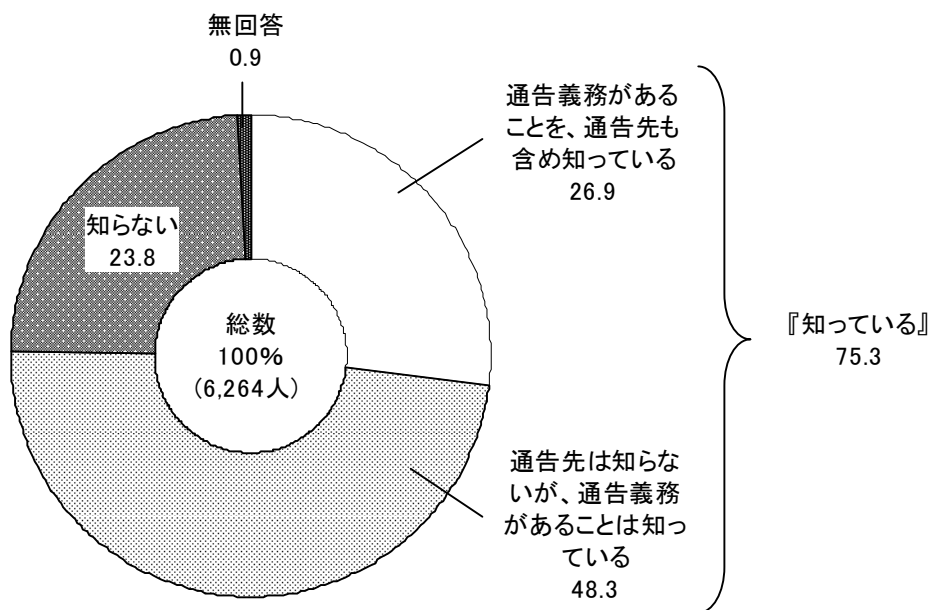
4 児童虐待

(1) 児童虐待の通告義務の認知度

『知っている』の割合は、75.3%

児童虐待の通告義務について聞いたところ、「通告義務があることを、通告先も含め知っている」と「通告先は知らないが、通告義務があることは知っている」を合わせた、『知っている』の割合は75.3%、「知らない」の割合は23.8%となっている。(図Ⅱ-8-4)

図Ⅱ-8-4 児童虐待の通告義務の認知度



(2) 児童虐待の通告義務の認知度一性・年齢階級別

『知っている』の割合は、女性の方が男性より 8.5 ポイント高い

児童虐待の通告義務の認知度を性・年齢階級別にみると、「通告義務があることを、通告先も含め知っている」と「通告先は知らないが、通告義務があることは知っている」を合わせた、『知っている』の割合は、男性 70.8%、女性 79.3%と、女性の方が 8.5 ポイント高くなっている。(表Ⅱ-8-26)

表Ⅱ-8-26 児童虐待の通告義務の認知度一性・年齢階級別

	総数	も 通 含告め め義務 知務 つが てある ること を、 通告 先	が 通 告先 は知 らな いが、 通告 義務	知 ら な い	無 回 答
総数	100.0 (6,264)	26.9	48.3	23.8	0.9
男	100.0 (2,962)	23.9	46.9 70.8	28.2	1.0
20～29歳	100.0 (284)	21.8	41.5	36.3	0.4
30～39歳	100.0 (470)	22.3	49.4	27.7	0.6
40～49歳	100.0 (522)	23.6	47.5	27.8	1.1
50～59歳	100.0 (483)	29.2	47.2	23.2	0.4
60～69歳	100.0 (643)	23.0	48.4	28.1	0.5
70～79歳	100.0 (419)	24.6	45.8	27.4	2.1
80歳以上	100.0 (139)	18.0	43.2	34.5	4.3
(再掲)65歳以上	100.0 (863)	22.4	45.8	30.0	1.9
女	100.0 (3,302)	29.7	49.6 79.3	19.9	0.8
20～29歳	100.0 (340)	25.6	46.8	27.6	—
30～39歳	100.0 (522)	33.0	53.3	13.6	0.2
40～49歳	100.0 (639)	36.3	50.5	12.7	0.5
50～59歳	100.0 (569)	34.6	46.7	17.8	0.9
60～69歳	100.0 (656)	27.9	51.8	19.1	1.2
70～79歳	100.0 (416)	20.0	51.0	27.6	1.4
80歳以上	100.0 (157)	16.6	36.9	43.3	3.2
(再掲)65歳以上	100.0 (872)	20.8	49.0	28.4	1.8

(3) 児童虐待の通告義務の認知度

一世帯類型（3・6・18歳未満の子供の有無、高齢者・母子・その他の世帯）別

18歳未満の子供がいる世帯は、『知っている』の割合は、82.2%

児童虐待の通告義務の認知度を世帯類型別にみると、「通告義務があることを、通告先も含め知っている」と「通告先は知らないが、通告義務があることは知っている」を合わせた、『知っている』の割合は、「18歳未満の子供がいる世帯」で82.2%と、子供がいない世帯に比べて9.0ポイント高くなっている。

また、母子世帯では、「通告義務があることを、通告先も含めて知っている」が66.7%と高く、『知っている』の割合は90.5%と、約9割となっている。（表Ⅱ-8-27）

表Ⅱ-8-27 児童虐待の通告義務の認知度

一世帯類型（3・6・18歳未満の子供の有無、高齢者・母子・その他の世帯）別

		総 数	も 通 告 告 先 含め 義務 知 つ て い る こ と を 、 通 告 先	が 通 告 先 は 知 ら な い が 知 つ て い る こ と を 、 通 告 義 務	知 ら な い	無 回 答
総数		100.0 (6,264)	26.9	48.3	23.8	0.9
世帯類型 (子供の有無) 別	3歳未満の子供がいる世帯	100.0 (408)	30.1	50.5	18.9	0.5
	3歳未満の子供がいない世帯	100.0 (5,752)	26.7	48.3	24.0	1.0
	6歳未満の子供がいる世帯	100.0 (639)	31.6	49.5	18.5	0.5
	6歳未満の子供がいない世帯	100.0 (5,512)	26.4	48.3	24.3	1.0
	18歳未満の子供がいる世帯	100.0 (1,463)	34.4	47.8	17.2	0.5
	18歳未満の子供がいない世帯	100.0 (4,674)	24.5	48.7	25.7	1.1
			82.2			
子（高齢者・母子・その他） 世帯類型 別	高齢者世帯	100.0 (959)	22.4	49.1	26.9	1.6
	母子世帯	100.0 (21)	66.7	23.8	9.5	-
			90.5			
	その他の世帯	100.0 (5,176)	27.6	48.4	23.2	0.8